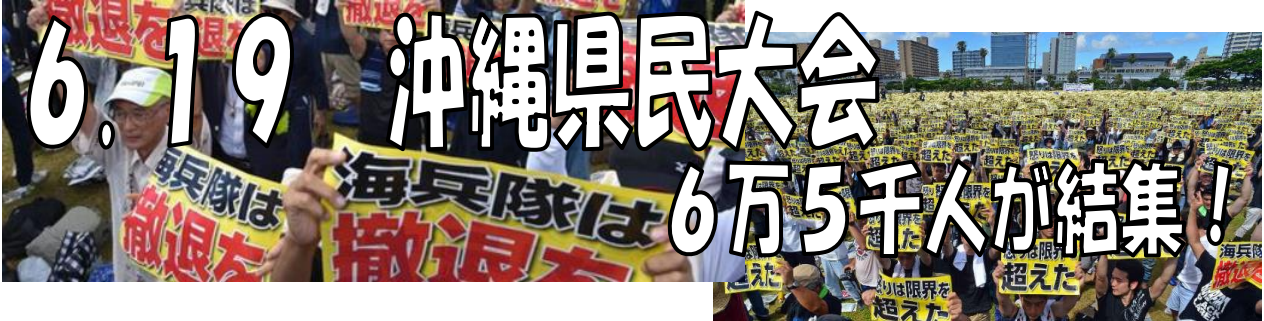


大田区職員9条の会ニュース

第111号 2016年6月29日 編集 大田区職員9条の会事務局
大田区職員労働組合気付



6月19日午後2時から沖縄県那覇市で「元海兵隊員による残虐な蛮行を糾弾！ 被害者を追悼し海兵隊の撤退を求める県民大会」が6万5千人の参加の下で開催されました。

最初に被害者への黙とうを捧げた後、今回の事件の被害者の父親から大会参加者に向けたメッセージで「次の被害者を出さないためにも全基地撤去、辺野古新基地建設に反対、県民が1つになれば可能だと思っています。県民、名護市民として強く願っています。」との訴えがありました。

次々と怒りに燃えた発言が続く中、シールズ琉球の玉城愛さんは声を震わせながら「安倍晋三さん、日本本土にお住まいの皆さん、今回の事件の第二の加害者はあなたたちです。しっかり沖縄に向き合ってくださいませんか。軍隊の本質は人間の命を奪うことだと大学で学びました。再発防止や綱紀粛正などという使い古された幼稚で安易な提案は意味を持たず、軍隊の本質から目をそらす貧相なもので何の意味もありません。」と発言しました。

挨拶にたった翁長県知事は、女性が遺棄された現場を訪れたことに触れ「あなたを守ってあげることができずごめんなさい、(1995年の米兵らによる少女暴行事件を受けて開催された)21年前の県民大会で二度と繰り返さないと誓いながら、政治の仕組みを変えられず、政治家として、知事として痛恨の極みで大変申し訳ない」と述べたうえで「事件が2度と起きないように県民の先頭に立って日米地位協定の抜本的見直し、海兵隊の撤退・削減を含む基地の整理縮小、新辺野古基地建設阻止に取り組んでいく不退転の決意をここに表明する」と力強く宣言しました。

県民大会は決議採択の後、沖縄慰霊の日にも歌われる「月桃」の合唱で締めくくられました。

国会前でも「怒りと悲しみの沖縄県民大会に呼応するいのちと平和のための6.19大行動」



沖縄の県民大会と同時刻、国会前でも「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」主催の集会が開かれ、大田区職労からも多数の組合員が参加しました。

米軍属によって虐殺された女性への黙とうから始まった集会では、発言者が沖縄で繰り返される米軍関係者による許されざる蛮行に対する怒りと悔しさを次々と語り、米軍基地撤去が強く訴えられました。

3時には沖縄の県民大会が中継され、翁長沖縄県知事の決意表明を東京の国会前の私たち参加者も聞き入りました。

米軍基地の問題は、沖縄だけではなく私たち一人一人に問われている問題だと改めて感じました。米海兵隊撤退、基地の撤去を求めて、沖縄の人々と連帯して粘り強く取り組んでいきましょう。

僕たちだって声を上げることはできる!

兄：最近、戦争法廃止を求める集会などに参加していても、まだ若い人たちが少ないなあ・・・って思うんだよなあ。若い人が中心の集会ってまだ少数派だと思う。

弟：集会の横では、おじさんやおばさん、おじいさんやおばあさんたちは、歌を歌いながら政府に抗議しているようだけどピンと来ないよな。

兄：それなら、僕ら若者が歌いやすいようなポップスやロックな曲で、僕たちの気持ちを伝えられる曲は無いのかな？ 少し前の世代の人達には「イマジン」とか「イムジン河」「さとうきび畑」なんかは有名だけど・・・

弟：僕の大好きな AKB48 の「目撃者」って曲の歌詞には、

『ちっぽけな目撃者 取るに足りない存在でも 目の前の偽りを見過ごすわけにゆかない
ちっぽけな目撃者 武器を持たない市民でも 道の上寝転んで 愚かな国から自由を守る
怒りを思い出そう』『僕たちは目撃者 決して目を逸らしはしない 今起きた出来事を 誰かにちゃんと伝えよう
僕たちは目撃者 悲劇を終わりにほしくない この痛み残したい 歴史の1ページ 破ることなく NOと言いつけよう』

・・・ってフレーズがある。これって僕たちだって声を上げなきゃいけないってことを呼びかけるまさに抵抗の歌だよな？

兄：そうだね。アイドルでもこういう歌を歌うんだね。

弟：樺坂 46 の「サイレントマジョリティー」にもいいフレーズがあるんだ。

『大人たちに支配されるな 初めからそう諦めてしまったら 僕らは何のために生まれたのか』『どこかの国の大統領が言っていた 声をあげない者たちは賛成していると 選ぶことが大事なんだ 人に任せるな 行動をしなければ NO と伝わらない』『さあ未来は君たちのためにある NO と言いなよ サイレントマジョリティー』

これを聞くと、傍観者じゃいけない、国会前に行くんでもいい、選挙で投票するんでもいい、とにかく自分の意思をちゃんと伝えなきゃいけないって気がするんだ。

兄：本当にその通りだ。声を上げないから賛成とみなされるなんて絶対嫌だ。

弟：いろんなことを全部できるわけじゃない。でも選挙で投票して自分の意思を示すことだけはしようと思っている。

兄：そうだね、自分たちの意思を示して、僕ら自身で自分たちの未来を選択しなきゃいけないね。

東京マラソンより 歴史あります

チーム名「優楽九好」漢字四文字はちょっと硬い？

5月29日に行われた第29回立川反基地駅伝大会は基地跡地周りの歩道8.5kmを各チーム1人から5人で走る。自分の

チームの完走予想タイムを事前申告し腕時計などを持たずにスタート。予想タイムに1番近いタイムでゴールしたチームが優勝。電動車いすの方も参加。

スタート・ゴールエリアは立川市砂川学習館南側広場。館内には砂川闘争コーナーがあった。多くの市民が基地拡張に強く抗議して闘ったことを物語る。あの名言はここから、「土地に杭は打たれても心には杭は打たれない」

優勝チームの予想タイムとゴールタイム差は僅か3秒。私は5分4秒差で16チーム中12位。終了後、こちらがメインじゃないかと思わせるくらい盛りあがった青空鉄板焼き。

帰路立川駅に向かうバス停に少し高齢の女性がいた。闘争当時のことを尋ねたかったが、冷たい反応をされるかも、と思うと声をかけられなかった。

優しい人と楽しいことと憲法第九条が好きなんです。

(SEALDs 調布のイケメン)